



※PowerPointの操作性の都合上、直線での表記となっておりますが、可能な限り曲線での作図を推奨します。手書きで作図する際は曲線でないでみてください。（PC上で本格的に作図するための、因果ループ図の作成ソフトも存在するので、そういったソフトを使用するのもよいでしょう）

作業用素材

変数



+
-

